



# 【BV+PTX(90)毎週3投1休 療法について】 (ペバシズマブ+パクリタキセル)



😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
ジフェンヒドラミン錠 (レスタミン)	過敏症を抑えるお薬です	1日1回 内服	○ 5錠							○ 5錠							○ 5錠													
グラニセトン注	吐き気止めです	30分																												
ファモチジン注 (ガスター) デキサメタゾン注 (デキサート)	過敏症を抑えるお薬です		💧								💧							💧												
パクリタキセル注	抗がん剤です	60分	💧							💧							💧													
ペバシズマブ注 (アバステン)	抗がん剤です	90分	💧							💧							💧													
生理食塩液		15分	💧							💧							💧													

デキサート注には、吐き気止めとしての作用もあります。

2回目から投与時間が短くなる場合があります。

この週はお休みです。

## 😊 治療による副作用

注意が必要な時期

	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
<b>過敏症</b>																												
	痒みや顔のほてり、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。																											
<b>食欲不振・吐き気</b>																												
	食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																											
<b>関節痛・筋肉痛</b>																												
	肩や背中、腰や腕などの筋肉が痛くなったり、関節が痛くなることがあります。																											
<b>口内炎</b>																												
	口の中が荒れて痛みが出るがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかり行いましょう。																											
<b>手足のしびれ</b>																												
	手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																											
<b>脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)</b>																												
	髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配すぎないでください。																											
<b>検査値</b>																												
<b>白血球減少</b>																												
	感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																											
<b>赤血球減少(貧血)</b>																												
	貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																											
<b>血小板減少</b>																												
	出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																											

以下の副作用は、起こりやすい時期はわかっていますが、早めの対応が必要な副作用です。気づいたことがあればお知らせください。

- 血圧上昇 ● 出血(鼻血など) ● タンパク尿 ● 胃腸穿孔(下痢や腹痛が続く、激しい腹痛など) ● 傷の治りが遅い ● 血栓・塞栓(足が腫れたり痛む、息苦しい、胸痛、片側のまひ、言葉がうまく出ない、気分が悪い、めまいなど)



- \* 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- \* 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- \* それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- \* 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

実際の投与スケジュールと異なる場合があります。本資料は参考としてお使い下さい。

名古屋市立大学医学部附属西部医療センター薬剤部(代表) 052-991-8121